

「海と川と森と人と」開催

～ラインを越えて～



海と川、森は、それぞれが人間の生活と密接に関わる問題を抱えています。それらの問題と真に向き合うためには、人間が作り出した自治体などの境界や生活地域の境(ライン)を越えた活動が必要となってきます。豊富な環境資源を抱える富山において、境(ライン)を越えて様々な活躍をされている方々を迎え、今、私たちにできることを探ります。

参加者
募集

参加費
無料
(定員)
300名

日時 平成19年3月15日(木) 午後6時開場、午後6時30分開会
午後8時45分開会予定

場所 富山市民プラザ4Fアンサンブルホール 富山市大手町



【基調講演】

講師＝柳生 博氏
(俳優、日本野鳥の会会長)

プロフィール◎昭和36年、東映映画「あれが流の打た」でデビュー、NHK朝のテレビ小説「いちばん星」の野口雨情役で一躍脚光を浴びる。最近ではNHK「生きもの地球紀行」の出演およびナレーションで活躍。私生活では山梨県八ヶ岳南麓にアトリエを建て30年余り、森に暮らし森に学ぶ楽しさを伝承している。

【パネリスト】

張 勁 氏(富山大学大学院理工学研究部助教授)
日本商学などの研究に携わる

太田 薫 氏(NPO極楽島海人理事長)
秋田・山形にまたがる島海山をシンボルに、枠組みを越え地域活性化を図る

稲本 正 氏(NPOフングリの会会長)
残障交流を軸に神通川流域で森づくりを続ける

【コーディネーター】

井口 裕介 氏(北日本新聞社政治部長)

主催◎神通川流域森林・林業・木材産業活性化センター
富山川流域森林・林業活性化センター

共催◎北日本新聞社
後援◎富山県、岐阜県、富山市、飛騨市、富山県後援協同組合連合会
協力◎オークヴィレッジ、NPOフングリの会、トヨタ白川郡自然学校

【参加要項】どなたでも参加できます。希望者は《シンポジウム「海と川と森と人と」参加希望》とし、代表者の氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、右記の手段でお申し込みください。定員に達し次第、締め切りとし、追って聴講券を送ります。団体や教名でのお申し込みも随時。

◎ハガキの場合/〒930-0094 富山市安住町2-14 北日本新聞社営業部
シンポジウム「海と川と森と人と」係まで

◎FAXの場合/076-445-3338

◎メールの場合/kou@ma.kitanippon.co.jp

※希望参加者の個人情報は、原にて適切に管理し、シンポジウムに関するご案内以外に利用いたしません。